街の元気 ● みんなの元気を応援します

viva city

ビバ＊シティ

公益社団法人
石川県柔道整復師会

石整広報 109

第44回定時総会を開催

役員改選 改元とともに新しいスタートを

特集 ● 柔道

(公社)石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会 ほか

VOL. 23

2019
August

月下美人

[柔道整復師倫理綱領]

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民俗医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。
ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

１、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
２、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
３、相互に尊敬と協力に努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
４、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度を以て接する。
５、業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

街の元気 ● みんなの元気を応援します

viva city ビバ＊シティ

VOL. 23

2019 August

公益社団法人
石川県柔道整復師会

石整広報109

CONTENTS

1 巻頭言
さらに求められる存在へと　　嶋谷　清

2 第44回定時総会を開催

5 喜びの受賞者

7 役員・理事紹介

11 ［特集］　柔道
第32回（公社）石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会
四支部対抗柔道大会 兼 北信越ブロック柔道大会選手選考会
第41回北信越ブロック柔道大会 石川県大会

17 サポート接骨石川（SSI）活動報告
❶ 第4回北陸タグラグビーフェスタ勧進帳CUP
❷ 加賀温泉郷マラソン2019
❸ 第33回 猿鬼歩こう走ろう健康大会
❹ 第68回 金沢百万石まつり

21 第25回柔道整復師協同組合通常総会を開催

22 新入会員紹介

23 トピックス

巻頭言
かんとうげん

「平成」から「令和」、新しい時代を迎えて

さらに求められる存在へと

■嶋谷　清
（しまや きよし）
（公社）石川県柔道整復師会 会長

［プロフィール］
平成９年より６期12年間にわたり理事を務め、平成21年に副会長、平成27年に第11代会長に就任。現在３期目。座右の銘は「和を以て貴しとなす」。

ビバ・シティご愛読の皆様には、平素より公益社団法人石川県柔道整復師会の事業活動にご理解ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

先ごろ開催された第44回定時総会において、再度会長の職をご承認頂きました嶋谷です。「令和」という新しい時代が始まる記念すべきこの時に会を預かることは大変名誉なことであると同時に、諸問題が山積する現状を思うとその責任の重さに身が引き締まります。新理事３名を迎え執行部一丸となり、「温故知新」の思いで諸問題に対応してまいります。

我々の柔道整復師業界では、養成校の教育改革と卒後最長３年間の実務研修、並びに受領委任払制度の認定を受けるための講習会受講が義務化されました。この制度改革によって施術所開設までに実務経験を積み、柔道整復師としての資質向上にも寄与しています。しかし残念なことに、保険適応外の自由施術を行う者が、接骨院・整骨院または整体院と称して規制に反するような広告宣伝を行っており、最近はそれが一層過激になってきたと感じています。現在の法律ではホームページについての規制はありませんが、ネット上には過大広告や柔道整復師としてあまりにも逸脱した業務内容を掲載するホームページが多く存在します。

このような、何も知らない地域住民に不利益を与える恐れのある広告があってはなりませんし、真摯に正業を営む柔道整復師の信頼を失墜させる原因にもなりかねません。大変難しい問題ですが、いつまでも放置していては大変な混乱を来す恐れがあります。公益社団法人日本柔道整復師会と連携し、行政関係機関と協議を進めるべきと考えています。

介護システムの中に活躍の場を

2025年をめどに、地域包括ケアシステムの整備が進められています。現在、県医師会を中心に検討が進められており、本会がこれまで行ってきたスポーツ大会での救護やトレーナー活動並びに日々の業務の中での高齢者に対する筋力向上運動、安全な生活動作指導等の実績を説明させて頂きました。さらに、機能訓練指導員として行う安全な介護予防通所リハビリテーションの有効性を説明し、介護システムの中で活用して頂けるように努めたいと思います。会員皆様には、これまで以上に学術研鑽、技術の向上並びに医療人としての資質向上に努められますようお願い申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様方には健康に十分ご留意頂き、それぞれの立場、地域においてますますご活躍くださいますようお願い申し上げて、令和元年の巻頭言とさせて頂きます。

第44回 定時総会を開催
～役員改選 改元とともに新しいスタートを～

令和元年５月19日(日)、石川県地場産業振興センターにおいて第44回(公社)石川県柔道整復師会定時総会が開催され、役員選挙、表彰状授与式等が行われました。また開会に先立ち、物故会員への黙祷とご遺族からのご挨拶がありました。

第44回 定時総会
(午後１時開会)

総会員数／327名
出席者数／145名
委任者数／132名
欠席者数／　50名

１、開会の辞　　二ッ谷 剛彦副会長

２、会長挨拶　　嶋谷　清会長

柔道整復師が、その技術を発揮できる環境を整えたいと嶋谷会長。

平素は本会事業活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。新たに令和の時代が幕を明けました。本会もより強固な、より発展的なものとなるよう皆様方のご協力をお願いいたします。

さて様々な方々のご尽力によって、柔道整復療養費についても子ども医療費助成制度(現物給付方式)の適用地域が徐々に広がってきました。我々の業界を取り巻く社会情勢はなお厳しく、やむなく転進を取らざるを得ない会員も出てきておりますが、現在、本会としても柔道整復師が様々な取り組みに参加し活躍できるよう腐心しております。

坂井会員が議長に、高出会員が副議長に選出された。

会員の皆様方には、変わらず適正に業務を行って頂きますようお願いいたします。

(要旨抜粋)

３、議長・副議長選出

議長に坂井秀一会員(金沢南支部)、副議長に高出伸也会員(金沢南支部)を選出。

４、議事録作成人・署名人の選出

作成人／真酒谷 清会員(金沢北支部)
署名人／嶋谷　清会長
　　大平 和幸会員(金沢北支部)
　　河村 三紀会員(金沢南支部)

５、議案(審議事項)

①平成30年度事業実施報告に関する件
担当／山田 俊志総務部長

②平成30年度収支決算報告並びに監査報告に関する件
担当／金田 豊茂経理部長

金田経理部長の説明の後、山下純二、西徹夫両監事より監査報告があり、適正に会計処理

担当部長から各議案の説明がされた後、採決が行われた。

が行われている旨、報告された。

③公益社団法人石川県柔道整復師会 準会員会則に関する件

担当／金田 豊茂法制委員長

④公益社団法人石川県柔道整復師会 福利厚生規程に関する件

担当／金田 豊茂法制委員長

6、報告事項

①令和元年度事業計画に関する件

担当／山田 俊志総務部長

②令和元年度予算に関する件

担当／金田 豊茂経理部長

7、その他

各部の平成30年度活動について、各担当部長よりそれぞれ報告された。

8、役員改選に関する件

担当／宇野 幸治選挙管理委員長
　　三国 政樹副委員長

宇野選挙管理委員長より、会長、副会長、理事、監事が定数どおり当選したことが報告された。また、今期をもって退任される３名の理事から挨拶があった。

佐藤裕之会員

錦川孝彦会員

森田淳会員

理事退任にあたり挨拶を行った３名の会員。

9．閉会の辞　　堂本 義邦副会長

総会終了後、昨年の定時総会以降に入会した川崎悠貴会員（金沢北支部）と新たに事務局員として採用された荒納由希子さんの紹介がありました。

新事務局員の荒納由希子さん。

また、６月に本県で開

NEWS❶ 石川県接骨師連盟が総会を開催

令和元年５月19日（日）午前10時より、石川県地場産業振興センターにおいて石川県接骨師連盟総会が行われました。

開会にあたり嶋谷清石川県接骨師連盟委員長が挨拶を行い、馳浩衆議院議員（秘書）、岡田直樹参議院議員（秘書）、下沢佳充石川県議会議員、田中敬人石川県議会議員、久保洋子金沢市議会議員、荒木博文金沢市議会議員からご祝辞を頂戴しました。また、馳浩衆議院議員、佐々木紀衆議院議員、岡田直樹参議院議員からはメッセージも頂きました。その後、議長に坂井秀一委員、副議長に高出伸也委員を選出し下記の議題を審議しました。

【議　題】

❶ 平成30年度事業実施報告に関する件
❷ 平成30年度収支決算報告並びに監査報告に関する件
❸ その他

各議題とも詳細な説明と報告があり質疑応答の後、賛成多数にて承認されました。

催される北信越ブロック柔道大会に石川県代表として出場する監督、選手の紹介があり、石川県柔道整復師協同組合の橋本大衛理事長から西川典孝監督に、組合一同の熱いエールがこもった激励金が贈られました。

北信越ブロック柔道大会石川県代表チームの監督、選手。

橋本理事長から激励金を受け取る西川監督(左)。

ご健闘をお祈りします！

■表彰状授与式

総会に先立ち、午前11時30分より表彰式が行われ、本会の事業運営等に貢献のあった会員の皆さんが表彰されました。

今年度の石川県知事表彰は、山崎一平、山田俊志、小松英夫の３名の会員が受賞し、谷本正憲知事からお祝いの言葉を賜り、表彰状と記念品が授与されました。受賞者を代表して山崎会員が「これからも生涯現役を目標に、地域住民の健康増進に貢献出来るよう努めてまいります」と謝辞を述べました。

高齢化が進む時代において健康寿命を延ばすことが大事であり、その手助けを柔道整復師のみなさんにも担って頂けるものと期待しております。

受賞者へお祝いの言葉を述べられる谷本知事。

受賞者３名を代表して謝辞を述べる山崎会員。

受賞おめでとうございます！

本会 会長表彰

役員功労表彰

中村 茂之（役員歴10年以上）

永年会員表彰

竹本　充・桶谷靖夫・森田富士夫
信田輝雄・岡本　透・高井篤志
中村茂之・津田佳之・徳井健一郎
高出伸也・釣谷幸裕（会員歴25年以上）

職員勤続表彰 酒井 春味（20年）・島垣　望（15年）

日整表彰

会長表彰

二ッ谷剛彦・堂本 義邦・山下 純二

会長感謝状 中村 茂之

永年業務精励会員表彰

木山時雨・藤本　武・高田外司・山崎一枝・中谷　博
三浦俊孝・梶　雅彦・森達次郎・高橋武史・桶元成貢
清水　栄・神埜郁夫・忠縄　巌・辻　勇・合田源一郎
佐藤一弘・北浦　久・野村胸勝・北川建十郎
山岸哲也

全国柔道大会特別功労表彰 田中 寿人（出場10回）

生涯学習認定会員表彰

二ッ谷剛彦・金田豊茂・田中寿人・西川典孝
坂井秀一・岡本　透・津田佳之・川上　勝・佐藤裕之
橋本昌治・山田　誠・濱　亮輔・赤池敬順・中野秀人
西　敏男
（３年連続35単位以上取得）

３月７日開催の（公社）日本柔道整復師会社団設立65周年記念式典で、二ッ谷剛彦、堂本義邦、錦川孝彦会員が厚生労働大臣表彰を受賞したことが報告されました。

喜びの受賞者

**定時総会の席上、施術を通して地域医療に貢献のあった
３名の会員に石川県知事表彰状が贈られました。**

生涯現役！
これからも精進を重ねます

山崎 一平

「令和」という新しい時代を迎えたこの５月に、石川県知事表彰を拝受するという身に余る栄誉に浴すこととなり、誇らしさと同時に身の引き締まる思いがいたします。

思い返せば昭和63年９月、たくさんの希望と不安を胸に施術所を開設して以来、今日に至るまで業を続けてこられたのは、患者様はもちろんのこと、敬愛する恩師や先輩方、良き後輩や同輩の皆様、そして家族のお陰であると改めて感謝の思いを深めている次第です。

またこれを機に、過ぎ来し方を振り返ってみますと万感の思いで胸がいっぱいになります。しかし決して過去にとらわれることなく、前に向かって、明日に向かって、また一歩一歩と歩き出し、「生涯現役」を目標に、これからも微力ながら地域住民の方々の健康維持の一助となれるよう精進を重ねてまいりたいと存じます。

どうぞ、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「感謝」「利他の心」で

山田 俊志

この度は、定時総会の席上において名誉ある医療功労者県知事表彰を谷本正憲石川県知事より賜り、身に余る光栄と心よりお礼申し上げます。この受賞も、嶋谷会長をはじめ歴代会長、役員の皆様、諸先輩方、会員の皆様、本会事務局員の方々のご指導、ご支援のお陰と深く感謝申し上げます。

柔道整復師養成学校卒業後の５年間の研修期間を終え、本会に入会してやがて31年になります。開業初日に、変形のひどい橈骨遠位端の骨折患者が来院し、家内に助手になってもらい慎重に整復固定の施術を行ったことを思い出します。後療も順調に経過し、その患者さんには「手術をしないで治してもらえた」と感謝され、職種を通してお役にた

てる喜びを感じることができました。

入会後、本会の支部委員や部員を経て理事を16年間勤めさせて頂いたほか、私のようなものを日本柔道整復師会の部員に推薦して頂き12年間、日整の仕事に携わることができました。今年の３月には社団法人設立65周年記念式典と柔道整復術公認100周年記念祝賀会が催されそのスタッフとして、またこの記念事業の「匠の技 伝承」プロジェクトに関われたことは大きな記念となりました。

今後も県民の健康維持増進に寄与できるよう「感謝」と「利他の心」で、患者さんと本会、皆様にお仕えしていく所存です。皆様方にはご指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

「平成」を無我夢中で走り続けて…

新しい年号「令和」が５月１日より始まり、その間もない５月 19 日（日）、第 44 回公益社団法人石川県柔道整復師会定時総会において医療功労者県知事表彰を賜りましたことは、身に余る光栄と存じ、心より御礼を申し上げます。また、これまで未熟な私を多方面で導きご指導頂きました諸先輩の皆様、そしていつも温かく見守ってご助力頂いた事務局の皆様、会員の皆様には心から感謝を申し上げます。

振り返れば、平成元年３月に開院をいたしまして、文字通り「平成」という時代を 31 年間無我夢中で走り続けてきたように思います。いろいろなことがありました。そしていろいろな人と出会いました。特に柔道整復師会の、あるいは支部のお手伝いに参加させて頂いてからは、会員の皆さんやそのご家族、また他の団体の人との交流も増えたように思います。

小松 英夫

ただ今回、返す返す残念でならないのは、谷本正憲県知事自らご出席の表彰式に私自身の出席が叶わなかったことであります。現在私は入院加療中の身であります。一日も早く今回頂いたこの賞に恥じないように社会復帰を目指したいと思っております。

写真左から、山田俊志会員、谷本正憲知事、山崎一平会員（小松英夫会員は当日欠席）。

役員紹介 令和元年・２年度

会　長　嶋谷　清

新しい時代を生きる

副会長
二ッ谷 剛彦

この度、役員改選において会員の皆様より信任を頂き、前年度に引き続き副会長職の重責を担うことになりました。昨年度は、保険・事業・広報部を統括しながら、会員の皆様のお役に立てるよう努力してまいりました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。今年度も、皆様のためにより一層広く新たな視野をもって職務に専念する所存です。

「明日への希望と共に、日本人一人ひとりが大きな花を咲かせる」という願いが込められた「令和」という新しい時代となりました。堂本義邦副会長と新たな３名を含めた12名の理事とともに力を合わせながら嶋谷清会長を支え、執行部一丸となって、公益社団法人石川県柔道整復師会のために邁進していきたいと思っております。今後とも、ご理解・ご支援のほどよろしくお願いいたします。

使命感をもって真摯に取り組みます

副会長
堂本 義邦

残暑の候、会員の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は本会事業にひとかたならぬご高配を賜り、ありがとうございます。令和元年度の第44回定時総会･理事役員改選にて、副会長として３期目という大役を仰せつかり、重責に身の引き締まる思いとともに職務を全うすべく全力を尽くす所存です。

先達諸氏によって培われてきた良き伝統技術である柔道整復術を後世に伝承していくために学びの研鑽、技術の向上に努めることはもちろんのこと、公益社団法人として県民の健康増進、救護ケア活動等による社会への貢献も我々の大切な使命となります。今後も社会から必要とされ、信頼される業界であり続けるために、理事一丸となって一つひとつの事業に真摯に取り組んでいかなければなりません。

嶋谷会長、二ッ谷副会長とともに時代の変化に柔軟に対応できる、そして強い団結力で結ばれた執行部を目指し、粉骨砕身努力する所存です。組織とは「組み」と「織り」。会員同士が上手く縦糸、横糸を織りなして強い組織を作り上げていきましょう。

会員皆様には今後も引き続きご理解ご協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

※二ッ谷副会長は保険部・事業部・広報部の担当副会長、堂本副会長は総務部・経理部・学術部の担当副会長として各部を統括・管理されます。

理事紹介 令和元年・２年度

今期にかける想い、決意をひと言で！
理事の皆さんに語っていただきました。

山田 俊志
（能登支部）

初めて経験する事業部を拝命しました。正副会長･理事･部員・委員・事務局の皆さんとともに、本会と皆様にお仕えしていく所存です。

今年、来年と本県主管の大会等が続きます。今年６月開催の北信越ブロック柔道大会の経験を来年に生かすともに、本会の事業がより良いものとなるよう工夫したいと思います。

本会のさらなる発展・向上に寄与できるように邁進しますので、ご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

金田 豊茂
（金沢北支部）

本会は公益社団法人であるとともに、学術団体でもあります。この度部長を拝命した学術部は、本会の学の構築、また会員の学の高揚を目的として設置されたものと理解しております。会員の研究、論文作成等に適した環境を提供すること、会員に正しい学術情報の広報に努めたいと考えております。また、学術講演等を通じて県医師会との良好な関係を構築する役割を担っているとの思いもあります。

会員各位には今後ともご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

中村 茂之
（加賀支部）

この度、総務部長の任を受けました加賀支部の中村です。会員からの声を聞き、各部会と協力しながら情報発信をし、会員同士の親睦と融和を目指した本会の運営を心掛けていきたいと思っております。また、次年度のブロック学会に向け、今までの経験を活かし学術団体である本会の基本を忘れず、より良い学会になるよう努力していきます。

西川 典孝
（金沢南支部）

この度、理事に再選させて頂き、保険部長を拝命いたしました。新入会員の保険指導をはじめ、厚生労働省・保険者・日整からの通達の周知など、会員の皆様へ解り易い保険業務のあり方についてお伝えするとともに、業界の権益堅持と日整執行部が進める施策方針に全力をもって職務を全うする所存です。

会員の皆様からのご意見、ご質問などについても迅速かつ明確にお答えしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

真酒谷 清
（金沢北支部）

本年度より広報部担当を拝命し、ゼロからのスタートです。

部長職という責任を真摯に受け止め、「会員ファースト」をバックボーンに持ち、広報部員・各部との輪を大切に努力していきたいと思います。今ある良いモノを尊重しながら、新しいモノにも挑戦していきたいと思います。

津田 佳之
（金沢南支部）

この度、経理部長・法制委員長を拝命し重責に身が引き締まる思いです。

経理部では適正な会計処理と経理的視点から各事業運営の効率化を図り、時には山田豊明公認会計士、西徹夫弁護士のお力を借りながら、本会発展の一助となるべく努力いたします。

会員の皆様には引き続きご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

西　敏男
（能登支部）

この度、（公社）石川県柔道整復師会の事業部副部長、ＩＴ委員長を拝命いたしました西敏男でございます。

このような大役を仰せつかるには、まことに微力でございますが、先輩理事各位ならびに委員、会員の皆様のご助言、ご協力をあおぎ、業務に邁進してゆく決意でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます

川上　勝
（金沢南支部）

２期目を迎える今年度は、総務副部長、健康やわら体操委員長を拝命しました。

理事就任１期目は役員・理事の先生方に数多くのご指導を頂き、本会の職務について勉強させて頂きました。今年は北信越ブロック柔道大会、来年は北信越ブロック柔道大会、学術大会と続きます。委員、部員の方々とともにお役に立てる様に努力しますので、ご指導ご協力を賜りますようお願いいたします。

西　剛志
（加賀支部）

皆様には大変お世話なっております。この度、２期目の学術副部長を拝命いたしました西剛志です。日々唯々勉強することばかりですが、少しずつ、すべきこと、やらなければならないことが見えてきたように思います。これからも会員の先生方にご指導を頂きながら、学術を通して本会を盛り

定時総会で役員３人と理事12人が承認され、新しい時代を率いるべく嶋谷会長が決意を述べた。

上げていきたいと思っております。
何とぞ、今一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

中西　勝
（金沢北支部）

この度、経理副部長を拝命いたしました。平成元年に入会し、総務部員を約20年務めてまいりました。
これまで先輩方が築き上げてきた業界の地位や信頼を今後さらに向上させることができるよう努力していく所存でございます。会員の皆様にも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

森田 一哉
（加賀支部）

今年度より理事に就任させて頂き、学術副部長、介護保険対策副委員長を拝命いたしました。
微力ではございますが、先輩理事のご指導を頂きながら、誠実に理事としての職務に当たり、本会会員の皆様のお役に立てるよう努力してゆく決意でございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

監　事

山下 純二
（会員監事）

西　徹夫
（会員外監事）

山田　誠
（能登支部）

今年度より理事に就任させて頂き、広報副部長、ＩＴ副委員長を拝命しました。
不慣れなことも多くご迷惑をおかけするかもしれませんが、先輩理事のご指導を頂きながら本会のために頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

定時総会にて就任の挨拶をされる西弁護士。

NEWS❷

定時総会で報告があったとおり新たに顧問弁護士に就任された西雅哉氏から、本誌にご挨拶の言葉を寄せて頂きました。

本会顧問弁護士が二人体制に！

この度石川県柔道整復師会の顧問弁護士に就任した弁護士の西雅哉と申します。
❶AIの発達、国際化の進展、特定少数の超巨大企業による支配という時代の流れに対応していくこと ❷柔道整復師の職務内容、公益社団法人としての石川県柔道整復師会の位置付けを正確に理解し、常に基本に立ち返ること ❸理事の方々及び会員の方々と積極的に自分から交流を深め、器の大きな人間になること ❹どのような問題であれ、誠実に取り組むこと等を心掛けたいと思います。
昨日（過去）と明日（未来）を締め出し今日一日（今）の区切りで精一杯生きる（デール・カーネギー）ことを毎日実践できるよう尽力いたします。
石川県柔道整復師会の皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

特集 柔道 JUDO

～柔道整復術の源に「武道のこころ」～

柔道の精神を広め、次代に伝えていこう！

柔道整復術の背景には柔術の伝統と精神が流れています。柔道整復師会では会員が柔道の素養を積み「精力善用」「自他共栄」の精神を施術に活かすとともに、柔道競技の普及にも努めています。

第32回（公社）石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会

中能登柔道教室 二連覇！ 夢の全国大会へ

令和元年５月12日（日）松任総合運動公園「啓武館」にて、第32回（公社）石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会が開催された。会場は出場22チーム310名の選手と多くの観客の熱気に包まれ、一日中歓声が響いてた。

２年連続の栄冠に輝いた中能登柔道教室の皆さん。

大会は、嘉納治五郎師範への拝礼、二ッ谷剛彦副会長の開会宣言で始まりました。嶋谷清会長の挨拶の後、山田憲昭白山市長からお祝いと励ましの言葉を賜り、選手を代表して鶴来道場の中谷泰伎選手の元気のよい選手宣誓で熱戦がスタートしました。

日整全国少年柔道

ＮＨＫ大河ドラマ「いだてん」にも登場する嘉納治五郎先生の願いは、柔道を通じて世の中のために役に立つことでした。皆さんもこの思いをしっかり胸に秘めて、精いっぱい頑張ってください。

開会の挨拶を行う嶋谷会長。

鶴来道場 主将の中谷選手が元気よく選手宣誓。

宣誓 !!
我々選手一同は、仲間や先生方、家族への感謝を忘れず、正々堂々と戦うことを誓います！

310 名の選手が啓武館に集った。

団体決勝は中能登柔道教室 vs 窪田柔道倶楽部に！

激しい試合が続く。

選手が安心して試合に臨めるよう救護所を設置、本会会員が対応にあたった。

ボクが勝つ！
絶対勝つ！

この一年間の練習の成果を出し切りたい！

大会への出場権もかかる団体戦決勝は、昨年度優勝の中能登柔道教室と窪田柔道倶楽部の対戦となりました。両チームとも優勝を経験している実力チームとあって、息をのむような接戦に。激戦を制した中能登柔道教室が連覇し３度目の優勝を果たしました。

各学年別の個人戦では、気迫ある戦いに監督、コーチ、観客ともに力が入り、会場中が熱気にあふれていました。

少年柔道大会の熱い一日は、堂本義邦副会長による講評と閉会宣言と嘉納治五郎師範への拝礼で幕を閉じました。閉会式で表彰された選手だけでなく、全ての選手の顔が達成感に輝いていたことが印象的でした。

10月14日に講道館で開催される日整全国少年柔道大会には優勝した中能登柔道教室が、日整全国形競技会には準優勝の窪田柔道倶楽部が出場します。

石川県代表として出場する中能登柔道教室、窪田柔道倶楽部の応援をよろしくお願いいたします！

全国大会へGO!

～中能登柔道教室の決意～

監督　北野 真一さん

「令和」初の縁起のいい大会で「夢の全国切符」を手中に収めることができました。「この能登の地から県優勝・全国制覇」を大きな目標に、選手、指導者、保護者が一体となりチーム力底上げに日々取り組んできたことが、２連覇達成そして３度目の優勝につながったと感じています。

全国大会では勝負にこだわらず「柔道の聖地 講道館」で試合ができる喜びを胸に、中能登代表、能登地区代表、石川県代表として恥ずかしくない記憶に残る試合を繰り広げてきたいと考えています。

主将　林 諒太朗君

２連覇のプレッシャーがかかった団体戦ではとても緊張し、一回戦は全然技が出ませんでしたが、もう一度全国の舞台に行きたい一心で徐々に調子を取り戻しました。そして、いよいよ決勝戦！ １点負けからのスタートでしたが、勝ちたいという気持ちが一つになり、３対１の劇的な試合内容で優勝することができました。

全国大会では、日頃の練習の成果を十分に発揮しチーム力を高めて、中能登柔道教室初の１勝を目標に頑張りたいと思います。

【総合成績表】

団体戦		最優秀選手	林　諒太朗	中能登
優勝	中能登柔道教室	優秀選手	水道　啓人	中能登
2位	窪田柔道倶楽部		深谷　悠聖	窪田
3位	邑知少年柔道教室		岡田凰之介	邑知
3位	鶴来坂田道場		國本　宙良	坂田

村上　未来	犀川
釜谷爽太郎	輪島
田中　志弥	県武
中谷　泰伎	鶴来

個人戦 男子1年生		所属チーム	個人戦 男子2年生		所属チーム	個人戦 男子3年生		所属チーム
優勝	供村　裕志	松任	優勝	中　佑斗	北陸綜警	優勝	谷　侑希耶	輪島
2位	松浦　祐樹	邑知	2位	北野　誠大	中能登	2位	西川　歩夢	松任
3位	岩田　竜希	加賀	3位	村本　悠馬	坂田	3位	山崎　康喜	坂田
3位	多賀　楓人	野々市中央	3位	中村　舷喜	七尾	3位	吉田　寛智	鶴来

個人戦 男子4年生		所属チーム	個人戦 男子5年生		所属チーム	個人戦 男子6年生		所属チーム
優勝	石橋　慶己	有馬塾	優勝	水道　啓人	中能登	優勝	國本　宙良	坂田
2位	酒井　政佳	邑知	2位	柿島　音	野々市中央	2位	喜多　雄大	坂田
3位	大久保　頼	犀川	3位	池田空羽太	松任	3位	長谷川滉志郎	有馬塾
3位	一瀬　旭生	七尾	3位	坂井　悠人	坂田	3位	吉澤　大暉	犀川

個人戦 女子1年生		所属チーム	個人戦 女子2年生		所属チーム	個人戦 女子3年生		所属チーム
優勝	吉澤　叶美	犀川	優勝	作田　涼	竹野	優勝	竹田　朱那	七尾
2位	寺下　心彩	犀川	2位	土田　葉月	犀川	2位	北村　啓衣	鶴来
3位	藤本　桃栞	松任	3位	室谷　朋花	坂田	3位	生田　彩恵	内灘
3位	北村　亜香	鶴来	3位	室谷　遥花	坂田	3位	桐木　彩花	北陸綜警

個人戦 女子4年生		所属チーム	個人戦 女子5年生		所属チーム	個人戦 女子6年生		所属チーム
優勝	原田　芽衣	犀川	優勝	坂　明音	犀川	優勝	廣江　清葉	窪田
2位	中畠　美月	邑知	2位	三崎　せれな	坂田	2位	堀　紗羅葉	坂田
3位	平　梨乃	松任	3位	勘田　涼羽	坂田	3位	水道　愛奈	中能登
3位	中野里衣菜	坂田	3位	山森　陽菜	中能登	3位	平　彩乃	松任

公益社団法人石川県柔道整復会
会旗争奪少年柔道大会
【大会概要】

- **開催日時間**
  令和元年5月12日(日)
  午前9時～
- **会　場**
  松任総合運動公園 啓武館
- **出場チーム**　22チーム
- **出場選手**　310名

団体戦、個人戦で好成績をおさめた皆さん。おめでとうございます！

特集 柔道 JUDO

四支部対抗柔道大会 兼 北信越ブロック柔道大会選手選考会

金沢南支部 貫禄の優勝

平成31年4月14日(日)、平成最後の四支部対抗柔道大会が松任総合運動公園啓武館で開催された。この大会は日本柔道整復師会北信越ブロック柔道大会の選手選考会も兼ねており、本年度は地元開催ということもあって例年以上に白熱した大会となった。

気迫の大将戦。

金沢北支部の津田大資選手が選手宣誓。

今年は常勝金沢南支部チームに城寳忠信選手がケガから復活し、さらに布陣を固めてきました。対する金沢北支部チーム、加賀・能登支部チームも選手の補充で対抗しましたが、やはりここはメンバーの全員が北信越ブロック大会代表経験者という強豪揃いの金沢南支部チーム、圧倒的な強さで大会を制しました。

優　勝
金沢南支部
準優勝
金沢北支部
3　位
加賀・能登支部

今大会の結果を受けて、北信越ブロックでの優勝、さらに10月の日整全国柔道大会でも必ずや期待に応えてくれると会場の誰もが確信出来るメンバーが、石川県代表選手として選ばれました。

まずは6月16日(日)、石川県立武道館で開催される北信越ブロック柔道石川県大会での活躍が待ち遠しい。

【試合結果】
第一試合 加賀・能登 0-4 **金沢北**
第二試合 **金沢南** 5-0 加賀・能登
第三試合 金沢北 1-4 **金沢南**

さすが南支部、余裕の笑顔！

◉出場選手の皆さん

	金沢南支部	金沢北支部	加賀・能登支部
先鋒 20代	窪田 和樹	福岡　亮	赤池 央成
次鋒 30代	田中 寿人	津田 大資	谷口 雅人
中堅 30代	城寳 忠信	松永 日和	橋本 昌治
副将 40代	丸田 克幸	小倉 弘行	南　健一
大将 50代	北浦 健司	長永 孝仁	赤池 敬順

金沢北支部

圧倒的な強さを見せた金沢南支部。

加賀・能登支部

特集 柔道 JUDO

第41回北信越ブロック柔道大会 石川県大会

令和元年、地元石川からV発信

令和元年6月16日(日)、石川県立武道館で第41回北信越ブロック柔道大会が開催された。昨年の福井県大会ではケガに泣いた石川県チームだが、地元石川でその雪辱を果たすべく闘志を燃やした。

５月から約２か月間、終業後に幾度もの強化練習を重ねてきた石川県チームですが、他県の選手団も本県を標的に研究を積んで試合に臨んできました。大会当日は悪天候にもかかわらず、約30人の会員が応援に駆け付け戦況を見守りました。

小学生による形演武が披露された。

開会式で窪田柔道倶楽部(金沢市)による形演武が披露された後、試合開始。石川県チームは、第一試合の福井県に２－０、第三試合の富山県に３-０で勝利し、決勝戦へと駒を進めました。決勝の長野県戦は先鋒から副将まで引き分けという展開でしたが、大将戦で北浦健司選手が厳しい試合を見事な返し技を決め勝利!!新たな歴史が始まりました。

なお、10月14日(月・祝)に講道館で開催される日整全国柔道大会には石川県より、窪田和樹、田中寿人、城寳忠信、小倉弘行の４選手が北信越西部代表選手として出場することとなりました。ご健闘をお祈りいたします。

【成績】

西部予選リーグ

石川県２－０福井県
富山県３－０福井県
石川県３－０富山県

東部予選リーグ

長野県３－０新潟県

決勝戦

石川県１－０長野県

闘志溢れる試合が続いた。

開催県として出場選手へのサポートも万全。

優勝を奪還した石川県チームの皆さん。

石川県代表選手の皆さん

先鋒
窪田 和樹（四段）

次鋒
田中 寿人（五段）

副将
小倉 弘行（五段）

中堅
城寳 忠信（五段）

最優秀選手

優秀選手

大将
北浦 健司（七段）

たくさんのご声援ありがとうございました

会員の皆様、また当日会場で声援を送ってくださった皆さんのおかげで２年ぶり16回目の優勝を果たすことができました。誠にありがとうございました。

昨年は不本意な結果に終わり、今大会は以前にも増して重圧を感じておりました。選手たちは連休明けから週２回、日常の業務を終えてから道場に集まり、優勝を目指して一つになり稽古に励んだことが今回の優勝に結びついたものと思います。

強化練習中の故障や体調不良で万全とは程遠いコンディションでしたが、そこは各選手の自覚と目に見えない努力、そして長年培った経験で、大会当日には万全の試合運びで他県選手を圧倒してくれました。令和と元号が変わった節目の年に優勝できたことも大変うれしく思います。

10月14日に講道館で開催される日整全国柔道大会には、本県より４人の選手が出場する予定です。遠路ではございますが会場で、または各施術所からご声援を送って頂ければと思います。

重ねてではございますが、誌面をお借りいたしまして御礼申し上げます。

石川県代表監督　**西川 典孝**（五段）

サポート接骨石川（SSI）活動 ❶

第４回北陸タグラグビーフェスタ勧進帳CUP

平成31年3月2日（土）、こまつドームを会場に北陸タグラグビーフェスタが開催され、県内外の小学生から大人まで49チーム330名が集いました。本会では参加者へのケア・サポート活動とあわせて、応急手当やテーピングの指導を行いました。

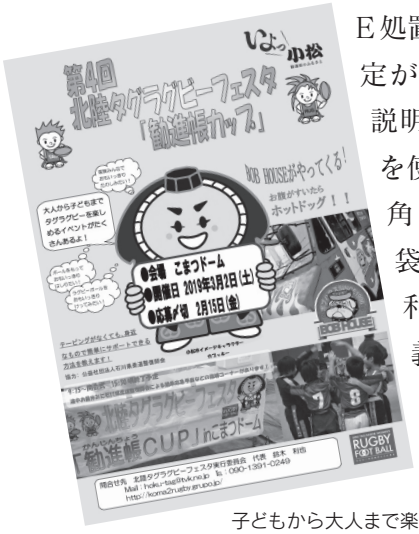
講習を聞く指導者、保護者も真剣そのもの。

資料をもとにRICE処置の説明をする西剛志会員。

タグラグビーは、タックルの代わりにタグを取り合うことで誰でも楽しめるよう工夫されたスポーツです。今年はラグビーワールドカップイヤーということもあり多くのチームがこの大会に参加、大学生対小学生の試合やラクビーボールを使ったゲームによるスタンプラリーなど、子どもたちにラクビーを好きになってもらうための工夫がされていました。

タグラグビーのルーツであるラグビーは激しいコンタクトスポーツです。ケガの予防やケア等への関心も高く、主催者の要望で選手、指導者、保護者を対象に応急手当やテーピングの講習も行いました。

応急手当では、配布した資料をもとにＲＩＣＥ処置から患部の安静固定が基本であることを説明し、身近な日用品を使った固定方法、三角巾の代わりにレジ袋、ジャンパー等を利用する方法等を講義。脳しんとうでは柔道で培った経験をもとに、初期対応や救急連絡等について説明しました。その後、ケガをした子どもたちへのテーピングや、保護者や指導者の疑問や質問に答えました。



子どもから大人まで楽しめる工夫がいっぱいの大会だった。

試合では、まさに「one for all、all for one」。一人ひとりがチームのために真剣に走る姿が印象的で、９月20日から開催されるワールドカップも盛り上がると確信できました。本会としてもパブリックビューイング等のイベントに参加し、我々の存在をアピールしていきたいと思います。

佐藤裕之会員がテーピングを実演した。

中村茂之会員が三角巾の代わりにレジ袋やジャンパーを使う方法を紹介。

Support Sekkotsu Ishikawa SSI サポート接骨 石川

サポート接骨石川（SSI）活動 ❷

加賀温泉郷マラソン 2019

4,978名の選手がスタート！

平成31年4月21日（日）、午前9時に加賀市陸上競技場をスタートし片山津温泉、山中温泉、山代温泉などの温泉郷を走り抜ける加賀温泉郷マラソンが行われました。元マラソン選手の増田明美さんやゲストランナーの野尻あずささんと一緒に4,978名の選手がフルマラソン、10km、5kmのショートマラソンにそれぞれ挑戦しました。

今年はゴール後のケア・サポート活動に加えて、コース途中の25 km、30 km、35 km、36 km、38 kmの各地点にも救護所を設置。医師、看護師、保健師、救急救命士の方々とともに、捻挫、筋痙攣、裂傷、低体温症、嘔吐など、さまざまな症状の選手に対して、各担当者の協力でスムーズな救護活動を行うことが出来ました。

ゴールには車椅子も待機！

また各地点には、ボランティアの方々が準備した水やエネルギー摂取のためのレモン、饅頭、柿の葉寿し、スポーツドリンクなどが置かれ、疲れた選手の身体に鋭気をあたえていました。

今回は、これまでの本会会員だけで行ってきたケア・サポートとは違い、各種医療団体の方々と連携をとりながらの活動となりました。このような救護活動をすることで、新たな柔道整復師の活動の方向性を示すことが出来ました。

医師や看護師さんと連携しながら。

一緒に活動した皆さんと、増田明美さんを囲んで。

ゴール地点の救護所には消耗した選手が次々と運ばれて来た。

Support Sekkotsu Ishikawa SSI サポート接骨 石川

サポート接骨石川（SSI）活動❸

第33回猿鬼 歩こう走ろう健康大会

笑顔で飛び出して行く子どもたち。

ブース入り口で本会のボランティアの様子を上映。

白バイの先導でスタート！

「平成」から「令和」をまたぐ10連休終盤の5月5日（日）、能登町柳田で猿鬼歩こう走ろう健康大会が開催され、本会から赤十字奉仕団・サポート接骨石川（SSI）として12名の会員がケア・サポートを行いました。

早朝6時30分より柳田体育館にブースを設営。12台のベッドを並べ、入り口には本会のボランティア活動の様子を上映するためのモニターを設置し、7時からアイシングやテーピング、ストレッチなどのケアを開始しました。今年は10連休による参加者への影響が心配されましたが、天候にも恵まれ「走ろうの部」と「歩こうの部」に合計1,179名が参加しました。

すべての競技がスタートした10時から選手がゴールするまでの時間を利用して、金沢南支部の東勝一会員による講習会が行われました。4月の加賀温泉郷マラソンで医師、看護師、救命救急士の方々と行った救護活動の報告では、他団体との連携の中で柔道整復師としての役割を発揮しながら活躍できる可能性を説明されました。

11時に大会本部からケア・サポート活動実施の案内が放送されると、たちまち受付が人であふれましたが、会員12人が一丸となって135名の選手にケアを行いました。

今回初めてこの大会に参加しケアを受けた人も多く、「接骨院の先生がボランティアをしていることを初めて知った」、「接骨院でテーピングもしてもらえるんですね」といった声も聞かれました。「あなたの町の接骨院」として、柔道整復師をもっとたくさんの人に知ってもらうために今後も活動を頑張りたいと思います。

135名の選手がブースを訪れた。

選手とのコミュニケーションも活動の喜びの一つ。

サポート接骨石川（SSI）活動④

第68回 金沢百万石まつり

令和初の開催となる金沢百万石まつりが、3日間にわたり繰り広げられました。祭り最大の呼び物である百万石行列が行われる6月1日（土）は、祭りの安心安全を守るために毎年ボランティアを行っている日本赤十字社石川支部の要請を受け、本会の赤十字奉仕団・サポート接骨石川（SSI）も救護活動に参加しました。

祭りのメインイベント「百万石行列」の沿道には、約42万人の観客が詰めかけました。午後２時より金沢駅東広場で行われた出発式では、加賀鳶による総ふり、百万石音頭が披露され、鼓門をバックに総勢280名で演奏する太鼓の響きは迫力満点でした。

駅前広場から金沢城公園まで行われる行列の先導隊に「2020年東京オリンピック・パラリンピック」の横断幕が加わり、ミリオンスターズ、加賀獅子、鷹匠などに続いて行列の主役前田利家公が登場。今年は利家役に加藤晴彦さん、お松の方役に藤本美貴さんが扮して祭りに華をそえました。

今年の利家公とお松の方は実に若々しい！

行列の後は午後６時から市民12,500人による百万石踊り流しが行われ、さまざまなグループが揃いの浴衣で金沢の夜を演出します。我々の活動は、この踊り流しが終了するまで続きました。

活動開始を前に各自の動きを確認。

本会の赤十字奉仕団からは金沢北支部会員を中心に参加。さまざまが専門技術を持つ各奉仕団のほかに今年は高校生も加わり、総勢120名がそれぞれの役割を果たしました。我々も人混みをかき分けながら、体調が悪くなった方、腹痛を訴える方、指を脱臼した方、足の親指をケガしたお子さんなどの救護を一丸となって行いました。

本会の参加も今年で９回目となり、年々各団体とも親睦が深まる手応えを感じています。この貴重な活動を今後も大切にしていきたいと思います。

総勢120名の各奉仕団が祭りの安心安全を守るため活動した。

柔整奉仕団の皆さん。

第25回 石川県柔道整復師協同組合 通常総会を開催

各議案について担当委員長が説明を行った。

第25回 通常総会
午前10時30分開会

組合員数／ 327名
出席者数／ 155名
委任者数／ 132名
欠席者数／ 40名

令和元年5月19日(日)午前10時30分より、石川県地場産業振興センターにおいて第25回石川県柔道整復師協同組合通常総会が開催されました。

審議を前に挨拶を行った橋本大衛理事長から、組合員の日頃の協力に対する感謝の言葉がありました。また「組合の原点は組合員同士が互いに助け合うことで信頼関係を育み発展させていくものであり、これからも相互扶助の精神を大事にして運営をしていきたい」と抱負を述べられました。

相互扶助の精神を大事にしていきたいと橋本理事長。

続いて、来賓の石川県中小企業団体中央会 中村明専務理事からご祝辞を頂き、その後、議長に坂井秀一組合員が選出され、次の議案について審議が行われました。

石川県中小企業団体
中央会専務理事
中村　明氏

【議　事】

第1号議案　平成30年度事業報告

岡本透総務委員長より報告があり、承認された。

第2号議案　平成30年度収支決算報告及び利益処理案並びに監査報告

木藤正幸財務委員長より報告があり、佐川信

10名の理事と2名の監事が選出された。

石川県柔道整復師協同組合 通常総会

之・嶽与志蔵監事による監査結果報告の後、承認された。

第３号議案　令和元年度事業計画(案)

岡本透総務委員長より報告があり、承認された。

第４号議案　令和元年度収支予算(案)

木藤正幸財務委員長より報告があり、承認された。

第５号議案　役員改選の件

指名推薦制にて10名の理事、２名の監事が選出され、承認された。

第６号議案　その他

通常総会が開始される前に、10年以上にわたって役員、委員、事務職を務めた、北浦久、唐木均、中越昌人、南野立志、山田誠組合員に、その功労を称えて感謝状が贈られました。

5名の組合員に感謝状が贈られた(左から南野、中越、唐木、北浦、山田の各組合員)。

◆ 第 26・27 期 役員構成

理事長　橋本 大衛

専務理事　岡本　透

理　事　錦川 孝彦・木藤 正幸・小松 英夫
西　敏男・津田 佳之・山崎 一平
西　剛志・南野 立志

監　事　佐川 信之・田村 修一

◆ 第 26・27 期委員会構成

総　務
委員長　岡本　透
副委員長　西　剛志・南野 立志
委　員　五十嵐久智・中野 秀人
高出 伸也・坂田 浩之
廣瀬　淳

財　務
委員長　木藤 正幸
副委員長　山崎 一平

購買促進
委員長　錦川 孝彦
副委員長　西　敏男
委　員　赤池 敬順・桶谷 靖夫
佐藤 裕之

福利厚生
委員長　山崎 一平
副委員長　小松 英夫
委　員　今村　均・村 扶希子
吉田 宜正

教育情報
委員長　津田 佳之
副委員長　錦川 孝彦
委　員　北川 隆之・堀松 郁子
中村 克章

選挙管理
委員長　宇野 幸治
委　員　中越 昌人・唐木　均
北浦　久・藤森　優
北川　丈・長永 孝仁

金沢北支部

平成31年4月1日入会

川崎 悠貴（かわさき ゆうき）

生年月日　昭和53年10月4日
出身校　北信越柔整専門学校
住　所　金沢市小坂町中99番地1
接骨院名　学校法人木島学園木島接骨院 小坂院
電　話　076-252-2133
特技・趣味　音楽

トピックス❶

石川県柔道整復師会から3名が厚生労働大臣表彰を受賞

平成31年3月7日(木)、パレスホテル東京において公益社団法人日本柔道整復師会「社団法人設立65周年記念式典」と「柔道整復術公認100周年記念祝賀会」が挙行されました。式典は厳粛な空気のなか執り行われ、その席上で本会の二ッ谷剛彦会員、堂本義邦会員、錦川孝彦会員が厚生労働大臣表彰を受賞しました。

当日は、柔道整復術が公認されてから100周年を迎える喜びと、記念式典で831名が受賞されたことを出席者420名で盛大に祝い、柔道整復師が未来を志す場として、“心一つ”にさらなる発展を誓い合い先達に感謝しました。

二ッ谷会員、堂本会員は柔道整復業務功労者として、錦川会員は労災補償行政関係功労者として受賞しました。本会から一度に3名の会員が厚生労働大臣表彰を受賞するのは初めてのことです。誠におめでとうございました。

厚生労働大臣表彰を受賞した堂本会員、二ッ谷会員、錦川会員(写真左から)。

トピックス❷

全国小学生学年別柔道大会で救護を担当

令和元年6月9日(日)、石川県立武道館において開催された第16回全国小学生学年別柔道大会石川県大会に西剛志会員が救護スタッフとして参加。試合中の外傷に対処するため午前9時から大会終了の午後12時30分まで救護所で待機しました。

幸いにも救護所を訪れた負傷者はなく、選手たちは存分に練習の成果を発揮していました。

お詫び

ビバ・シティ22号(石整広報108号) 12頁に掲載の金沢南支部・北支部設立30周年記念式典における支部長表彰受賞者のお名前に間違いがございました。次のとおり訂正のうえ、お詫びさせて頂きます。

金沢南支部　北浦建司 → **北浦健司**

金沢北支部　森　　淳 → **森田　淳**

大変申し訳ございませんでした。

各部一覧

令和元年・2年度

渉外部	部　長	堂本義邦
	部　員	嶋谷　清　二ッ谷剛彦
総務部	部　長	中村茂之
	副部長	川上　勝
	部　員	小倉弘行　坂田浩之　大平和幸 河村三紀　波佐谷兼潤
経理部	部　長	津田佳之
	副部長	中西　勝
学術部	部　長	金田豊茂
	副部長	西　剛志　森田一哉
	部　員	岡本　透　柳沢昌孝　磯松俊也 髙橋真哉　堀松郁子

保険部	部　長	西川典孝
	部　員	嶋谷　清　二ッ谷剛彦 堂本義邦
広報部	部　長	真酒谷清
	副部長	山田　誠
	部　員	太田信幸　中野秀人　唐木　均 五十嵐久智　平林祐一
事業部	部　長	山田俊志
	副部長	西　敏男
	部　員	折越幸夫　北浦健司　田村修一 竹野敬治　長永孝仁

各委員一覧

令和元年・2年度

法制委員会　委員長　津田佳之	
副委員長	中村茂之
委　員	田村修一　山崎一平
生涯学習委員会　委員長　金田豊茂	
副委員長	西　敏男
委　員	岡本　透　柳沢昌孝　磯松俊也 髙橋真哉　堀松郁子
裁定委員会　委員長　板橋　透	
委　員	大徳　勇　野村胸勝 木山隆久
選挙管理委員会　委員長　宇野幸治	
副委員長	三国政樹
委　員	中越昌人　中野秀人　赤池敬順 東川博一　中谷　博　加藤和生 金谷由久
健康やわら体操普及委員会　委員長　川上　勝	
副委員長	中西　勝

サポート接骨石川（ＳＳＩ）　委員長　山田俊志	
副委員長	金田豊茂　西川典孝　中村茂之
委　員	真酒谷清　中西　勝　津田佳之 川上　勝　西　剛志　森田一哉 西　敏男　山田　誠
日本赤十字奉仕団　委員長　嶋谷　清	
副委員長	二ッ谷剛彦　堂本義邦
分 団 長	金田豊茂（金沢北）　西川典孝（金沢南） 中村茂之（加　賀）　山田俊志（能　登）
副分団長	真酒谷清　中西　勝（金沢北） 津田佳之　川上　勝（金沢南） 西　剛志　森田一哉（加　賀） 西　敏男　山田　誠（能　登）
ＩＴ委員会　委員長　西　敏男	
副委員長	山田　誠
介護保険対策委員会　委員長　金田豊茂	
副委員長	森田一哉
委　員	真酒谷清　中西　勝　津田佳之 川上　勝　西　剛志　森田一哉 西　敏男　山田　誠

編集後記

❖初めての広報部、初めてのVivaCity。「一体どうなるんだ？？」と不安でいっぱいでしたが、担当副会長、前副部長、手練れの部員たちのお力を頂きなんとか形になりました。
こんな、カメラ撮影もFacebookもLINEすら知らないド素人でも言いたいことはあるものですね!! これから関わるいろいろな人々、いろいろな出来事など、個人情報の流出が度々問題となる時代ですが、読むみんなが笑って、楽しめて、身になる広報活動を目指して頑張ろうと思う今日この頃です。（真酒谷）

❖ビバ・シティの編集作業に初めて参加し、何気なく読んでいた物がこれだけ苦労の末に生み出されていたことに驚きました。先輩方の白熱した議論にただ驚愕するしかなく、自分の知識のなさを痛感した次第です。現場の空気を感じて頂けるようなわかりやすい文章や写真などを載せられる広報部員になりたいと思います。まだまだ先輩方の足を引っ張るばかりの私ですが、今後ともよろしくお願いいたします。（平林）

❖夏といえば、花火大会。しかし最近は、警備などで費用がかさむため中止になることが多くなっているとか。ここ石川でも中止にならないでほしいものだ。さて花火の掛け声に「たまや～」「かぎや～」がある。二大花火屋のどちらがきれいだったかを見物人が判定する掛け声だったそうだが、当時は玉屋が圧倒的に人気があったため「たまや～」の方が定着したそうだ。新しい掛け声で「みけや～」もいいかも…。（唐木）

❖広報副部長を拝命いたしました。広報部と聞いた時は「原稿書くの大丈夫か…？ カメラの才能はないぞ…」と不安だらけでしたが、今年はいろいろチャレンジし新しい自分を見つけられたらと思います。広報部員と協力して真酒谷部長を支え、今まで以上の広報部活動ができるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。（山田）

❖昨年の「還暦記念同窓会」から同級生とよく連絡を取り合うようになりました。定年退職で悠々自適の生活をしている人や、再雇用や再就職をして頑張っている人もいます。それぞれが人生で新しいチャレンジをしている中、私の目標、座右の銘は「現状維持」。広報部員も現状維持。肩の力を抜いて…これでもいいのだ。（中野）

❖夏が近づくと、子どもの頃使っていた“蚊帳”を思い出します。深い緑色のアミアミ。中に入るのにも流儀があり、周りの蚊をあおいで追い払ってから中へ。蚊帳の中は独特な匂いがして、まるで海の底にでもいるようでとても神秘的。時には捕まえてきた蛍を蚊帳の中に放して幻想の世界を楽しみました。もう売ってはいないのでしょうか。（太田）

❖ここ3年程の間に、長く闘病生活を送っていた知人の逝去の知らせが相次いだ。そこへこの1年間でさらに3人の同級生が…暗い話で申し訳ない。そういう年代になったのだと言えばそれまでだが、皆さんも大事にならないうちにせめて年に一度の定期健診を受けましょう。前年に引き続き今回もスルーしそうな自分には、とてもエラソーに言えることではないが…。（五十嵐）

ビバ・シティVOL.23 石整広報109 （2019年8月20日発行）

■発行所／**公益社団法人石川県柔道整復師会**
石川県金沢市広岡２丁目3-26
TEL076-233-2122㈹ FAX076-233-2196
E-mail ishiju@spacelan.ne.jp
■発行者／**嶋谷 清**
■編集者／**真酒谷 清・山田 誠・中野 秀人・平林 祐一・太田 信幸・唐木 均・五十嵐 久智**

撮影　加賀支部　佐藤 裕之会員

撮影データ
カメラ:NIKON D5600　レンズ:35-270㎜
絞り:F/6.3　シャッター速度:1/10秒
ライト:LED(ブルー・白色の混合)
撮影時間:午前0時～午前3時

[月下美人]
月下美人は、美しい花を咲かせることで知られるサボテン科の多肉植物です。濃厚な香りが特徴で、その名のとおり夜中から日が昇るまで花を咲かせます。咲き誇るのは一晩限り、朝になるとしぼんでしまう様は、まさに美人薄命そのもの。7月から9月までの間しか咲かない花です。

公益社団法人 石川県柔道整復師会

石川県金沢市広岡2丁目3-26
TEL076-233-2122㈹ FAX076-233-2196
E-mail　ishiju@spacelan.ne.jp